

募集チラシあり

令和3年7月26日

市政記者クラブ 様

観光文化交流局文化歴史まちづくり部文化振興室

担当:徳永、小嶋 電話 972-3171

令和3年度文芸による名古屋の魅力推進事業
「コトノハなごや」を実施します

この度、文芸による名古屋の魅力推進事業「コトノハなごや」を実施します。

「コトノハなごや」では、名古屋市内の写真から連想される掌編小説を募集、表彰し、作品を通じ名古屋の魅力を再発見し、発信していきます。

「作品募集」と「ウェブを活用した審査発表」の2つのプログラムを下記のとおり実施しますので、市民の皆様にお知らせいただきますようよろしくお願いいたします。

記

1 作品募集

名古屋の日常のシーンを切り取った3枚の写真(広報チラシ、公式ウェブサイト <https://kotonohanagoya.webnode.jp>、公式 SNS にて閲覧可)から連想する小説、エッセイ、詩、短歌、俳句などの200字以上800字までの自作未発表作品を募集します。

募集期間	8月2日(月)から9月30日(木)
対象	名古屋市内に在住、在勤、在学の方、 名古屋にお越しになられたことのある方
応募方法	「コトノハなごや」公式ウェブサイト内応募フォームから応募 (郵送での応募も可 ※チラシを参照)
入賞・副賞	金賞(5万円/1作品)、銀賞(3万円/2作品)、 佳作(図書カード5,000円分/2作品)
結果発表	11月下旬:入選20作品を公式ウェブサイトにて発表。 翌年1月15日(土):入賞5作品をコトノハなごやサロンonline (最終選考委員による公開トークイベント)で発表。サロンでは入選20作品の講評も行う。

(次ページあり)

最終選考委員	<small>おおただし</small> 太田忠司（作家） <small>なかむら こう</small> 中村 航（作家） <small>なかむらようこ</small> 中村陽子（中日新聞文化芸能部デスク） ※一次選考は、愛知淑徳大学学生の協力により実施
--------	---

2 ウェブを活用した審査発表

「コトノハなごやサロン オンライン online」

入選 20 作品の作者の方、ご応募くださった方、市民の皆様と最終選考委員の交流を online で（インターネットライブ配信機能を使用）行います。

※開始時間が前後する場合があります。その際は公式 SNS および公式ウェブサイトにて告知いたします。

開催日	令和 4 年 1 月 15 日（土）14 時 00 分～16 時 00 分
出演者	<small>おおただし</small> 太田忠司（作家） <small>なかむら こう</small> 中村 航（作家） <small>なかむらようこ</small> 中村陽子（中日新聞文化芸能部デスク）
内 容	入賞作品の発表、入選 20 作品の講評のほか、選考委員への Q&A や参加者コメントを当日受付けます。
申し込み	参加料は無料。特定のアカウントがなくても視聴できる公開形式を予定。公開アドレスは公式ウェブサイトと公式 SNS で発表。

3 主催

文芸による名古屋の魅力推進事業実行委員会

<構成>名古屋市（観光文化交流局文化振興室）、愛知淑徳大学、（公財）名古屋市文化振興事業団、文化のみち二葉館

※事業の詳細は、公式ウェブサイト (<https://kotonohanagoya.webnode.jp>) で 7 月 26 日（月）以降、随時ご案内します。

※広報チラシは、7 月 26 日（月）以降、市内図書館や文化小劇場ほか、市内協力書店、市内大学などにて配布予定。（各区情報コーナー、支所：7 月 26 日以降配布予定）